2009 世界規格C Q I 認定Qグレードスペシャルティコーヒー

ブラジル サンジョゼ

サンジョゼ農園は、サンパウロ州ハイモジアナ地域 Nuporanga 市に位置しています。約50年前、ブラジルでも有数の産地であるハイモジアナ地域に、現農園主の祖父にあたる Jose Martins de Barros 氏が農園を開設しました。現農園主は3代目です。これまではコーヒー栽培および牛の飼育が主要業務であったが、最近ではサトウキビの生産も開始しました。

総面積1,680ヘクタールのうち470ヘクタールでコーヒーが栽培されています。1ヘクタールあたり平均58袋程度を生産しています。総生産量は年間で20,000袋(60kg麻袋)に及びます。栽培品種はムンド・ノーボ、カトゥアイアマレロ、カトゥアイヴェルメーリョ、イカトゥ、オバタ、トゥピ、カトゥアイと多岐に渡ります。

精製方法は、アンウォッシュおよびセミウォッシュド、標高は800~1,000mです。この農園では、全コーヒー栽培エリアに灌漑設備を完備し、機械による収穫を実施しています。また、精製の全工程を農園内にて行っているのも特長です。

Qグレード珈琲豆とは？
Qグレード(Q-Grade)とは高い品質をもつコーヒーに与えられるもので、SCAA(アメリカスペシャルティコーヒー協会)のカッピング採点基準に基づき80点以上の高評価を獲得した最高品質の珈琲ロットにQの称号が与えられます。アメリカスペシャルティコーヒー協会(SCAA)の関連団体であるCQI(Coffee Quality Institute)の認証です。世界規格認定のスペシャルティコーヒーなのです。